

1 事業開発委員会事業

新型コロナウイルス感染症の影響で、企業のDX推進は政策の後押しにより急加速する見込みです。私たちは、各団体と連携しDX-Readyな企業体制を構築していく必要があります。

本年は産学官連携によるシーズの発掘・育成・活用検討、信州ITバレー構想連携による事業開発の推進、会員企業やクライアント企業へのDX推進の契機づくりにより新たな付加価値の発掘を行ないます。

(1)産学官連携推進事業

県内の情報関連分野での更なる産学官連携を図り、情報通信の高度化・活用促進ならびに製品開発・研究開発等を推進し、県内情報産業の活性化を図る。本年度はコロナ対応型・コロナ明けの協議・会議の再開を見込む。

(2)信州ITバレー構想連携事業

信州ITバレー構想への参画を通して、県内情報産業の活性化を図る。

- 信州ITバレー構想の各種会議への参画
- 信州ITバレー構想が開催する事業への協力

(3)DX推進事業

経済産業省が各種政策で推進するデジタルトランスフォーメーション(DX)促進について、会員内で理解を深めるとともに、まずは会員企業が自社でDX推進可能な体制を構築する機会を設け、市場のDX促進活性化に備える。

- 経済産業省のデジタルトランスフォーメーション政策勉強会
- 会員企業のDX認定推進

2 技術開発委員会事業

技術開発委員会では、新技術に関わるテーマを選定し会員企業や県内事業者の皆様セミナーや講習会等を通して周知を行い新たな事業の創出や事業拡大の一助となるような事業を推進する。

また、各種補助金等の活用について関係機関と連携し会員企業に対して参画機会を促す情報発信等を行う。

(1)新技術活用実証実験事業

今年度は5G(第5世代移動通信システム)をテーマとする

- 5Gを学ぶ
5Gを知る／学ぶセミナーを開催する。(6月：キャリア5G、9月：ローカル5G)

●5G活用研究

並行して5G拠点の視察や、新たな事業の創出の一助となるよう5G活用事業者/団体との情報交換・研究会を開催する。

5G拠点視察(ex.新潟市/上越妙高等) 10月頃

活用事業者/団体との情報交換・研究会の開催

(2)AI・IoT等利活用推進プラットフォーム連携事業

●AI・IoT等先端技術利活用支援拠点及び、AI活用/IoTデバイス事業化開発センターとの間で、NISA企業の保有技術情報等を共有して、県内企業とのマッチングの実現を図る。

●上記2機関の活用方法をNISA企業に展開する。(コーディネータ、保有機材、及び、開発・研究シーズの活用)

●AI・IoTや、その他DX等の新技術に係る、国、及び、県の委託・補助金事業の情報をNISA企業に展開する。

3 人材開発事業

1. NISA学園事業 (IT企業向け研修)

『NISA学園』の目的は、NISA会員各社の「高度IT人材の育成」に寄与することで、お客さまへの高付加価値サービスの提供、会員企業の業績拡大、さらに県内の情報産業の発展、加えて資格取得・維持による上級SEのモチベーション向上を目指します。

これまでの研修会場での集合研修に加えてオンラインでの参加も可能とするハイブリッド形式で開催します。職場や自宅からの受講も可能です。

①PM養成基本コース (3講座)

中堅SEから初級プロマネを対象とし、QCD実現のためのマネジメントスキルを広く修得します。

- 基礎編
- 計画編
- コントロール編

②上級PM養成実践コース (2講座)

PM養成基本コースをを教科書とすると、その実務応用編として、重要プロジェクトの成功に直結する諸問題をテーマに、課題解決できる高度な人材の育成を目的とします。

- トラブル防止・品質向上編(新設)
- PMの役割と能力編

③デジタル人材養成研修(2講座・新設)

このコロナ禍において、デジタルトランスフォーメーション(DX)が一気に推進され、今後のプロジェクトは、その働き方もテレワークが中心となっていくものと思われれます。オンライン上の相手とも関係構築を進めるスキルを習得する講座と急激にテレワークに変化する際の、業務を見える化しながら、業務上の生産性を下げることなくシフトするための進め方を習得する講座、計2講座を開設します。

- デジタル時代のITプロジェクトにおける「エンゲージメント力」アップ・トレーニング

- テレワーク時代の業務の見える化(要件定義)入門

詳細はNISAホームページ【NISA学園】参照ください。

2. NISA学園事業 (企業内IT人材育成講習・長野県受託予定事業)

「信州ITバレー構想」実現に向けた県内企業のIT技術人材育成・確保のため、企業内IT人材のDX(デジタルトランスフォーメーション)トレンドの理解推進、スキルアップを目的とした講習を開催します。

STEP 1: 基本的なIT業界におけるDXトレンドを理解し、自社内ですべきことを理解する。

STEP 2: IT戦略人材、IT技術者人材とともに、実践的なスキルアップのため、フォローアップのトレーニングを実施する。

4 対外交流委員会

未だ収束が見えないコロナ禍、リモートワークをはじめビジネスも働き方も日常生活の様式が大きく変化している。

事業再構築助成金の活用やDX(デジタルトランスフォーメーション)、IoT、AIなど最新のキーワードを取り上げた、企業の方向性の参考になるオンラインセミナーを中心に企画したい。

(1)企業向け経営セミナー(その1)

ピンチをチャンスに!!事業再構築助成金活用セミナー(5月~6月)

(2)企業向け経営セミナー(その2)

DX(デジタルトランスフォーメーション)セミナー(1月~2月)

上田商工会議所との共催

(3)「第17回 IPAひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール2021」への参加

インターネットの利用環境が低年齢化しゲーム機やスマホで子供達が気軽に接続しSMS等を利用する様になっている。その利用に当たってネット上の危険性や利用モラルへの意識向上が急務と言える。

例年に引き続き、当コンクールに参加し子供たちのセキュリティ意識やモラルの向上を図りたい。

長野県内協力団体：長野県警察本部、長野県インターネットプロバイダー防犯連絡協議会 など

5 総務委員会事業

(1)総会、理事会の開催と運営

総会および理事会(年間合計6回)を開催する。(日程変更有り)

4月16日(金)	第1回理事会(事務局)
5月14日(金)	第2回理事会及び総会(ホテル信濃路)(事務局)
7月 9日(金)	第3回理事会(南信支部担当)
9月10日(金)	第4回理事会(東信支部担当)
12月 2日(木)	第5回理事会(北信支部担当)
2022年 1月14日(金)	臨時理事会(事務局)
2月 4日(木)	第6回理事会(事務局)
(2022年)	
4月15日(金)	2022年度第1回理事会(事務局)
5月13日(金)	2022年度第2回理事会及び総会(ホテル信濃路)

(2)対外交流活動

県内外のあらゆる産業との連携強化、情報サービス産業の団体であるANIA、JISAとの連携強化を図り、NISA会員に新しい情報の提供を行い、情報サービス産業の基盤を確立する。また、県内企業の情報化を推進する為、他団体との交流を図る。

(3)各種共催事業

他産業、大学、県等との交流および連携を図ることにより、県内の一層の情報化を推進するため、県内外の情報関連団体、県内業界団体、県等で本会の趣旨に合致する諸事業に対し、共催および後援等を行なう。

- 全国地域情報産業団体連合会(ANIA)
- 長野県工科短期大学校教育研究振興会
- (一財)松本ものづくり産業支援センター
- 長野県中小企業団体中央会
- 長野県将来世代応援県会議

(4)NISA-NETの運営

現在利用のNISA会員ネットワークの管理運営を図り、会員間の情報伝達の手段としての利用促進と、会員外への本会の情報発信手段として活用する。また、随時会員の関連記事やトピックスがあればHP上にアップし広報していく。

(5)機関誌「NISA NEWS」の発行

本会の活動報告、事業に係わる募集、情報サービス産業に関する施策、最新技術情報、会員情報、情報化に係わる地域の要望等について記載した機関誌を年2回発行する。

年2回は、総会特集号(6月)、新年号(1月)とする。

2022年1月号は100号となるため記念号として企画を充実させる。

配布先▶会員企業、国、地方公共団体、商工団体、情報関連団体、教育機関、企業等

また、会員企業の社員等のためにHPに掲載する。

(6)その他

- 行政の窓口
- 各委員会の所管対応調整

6 支部長会事業

支部会活動と本会との意見交換・情報交換を活発に計り、NISA会員としての意識と認識を高め、会員の参加を促す。

各支部活動の状況を把握し、支部単位での独自活動を支援し会員一人一人の声を本会まで反映させる開かれた活力のある会の運営をサポートして行く。

(1)正副支部長会の開催

- 年1回開催
9月(理事会前の事前会議及び事業進行状況確認)

(2)会員交流事業

- ボウリング大会……10~11月
全支部のスポーツ交流として実施。東信・北信・中南信で、それぞれ1会場の計3会場に別れて実施。※各支部での実施支援と、優勝者表彰実施

(3)若手社員交流事業

- 年1回開催……時期未定
40歳までの若手社員を対象としたプチセミナーと企業間交流を行い、同業種同世代の仲間がいること意識を強化させ、自社でのモチベーションアップを図るとともに、若年世代からの人脈を築きます。

- 若手社員会の運営開始
若手社員で積極的に交流をしたい方を中心に会を形成。若手が主体的に自らの課題を解決できる会にするために会議を複数回開催

(4)各分科会事業の支援

- 事業開発委員会事業(信州ITバレー推進協議会や産学官連携等でのセミナーや研究会への動員支援)
- 技術開発委員会事業(AI・IoT利活用推進プラットフォーム等でのセミナーや研究会への動員支援)
- 人材開発委員会事業(NISA学園、システム開発管理研修への受講促進)
- 対外交流委員会事業(各種イベントへの動員支援)

(5)支部分科会事業の推進

信州ITバレー推進のため、県内試験場と各支部間連携を推進するために、各支部施策を本会に伝達

北信支部会事業

○支部会

正副支部長会 時期：11月 会場：長野市内
支部理事会 次年度事業計画等検討(※令和4年度理事改選に向けて)

時期：12月 会場：長野市内

支部臨時総会兼例会(親睦事業含め開催)

次年度事業計画等検討(※令和4年度理事改選に向けて)

時期：12月 会場：長野市内

支部総会兼講演会 時期：3月 会場：長野市内

○会員交流事業

親睦ゴルフコンペの開催(長野市ICT協共催)

時期：10月開催予定 場所：未定

全支部スポーツ交流(ボウリング大会)<北信支部>

時期：10月開催予定 場所：未定

○長野市ICT産業協議会との共催事業

内容：研修会・講演会・懇親会等を2~3回程度開催
テーマ、時期、会場：未定(長野ICT産業協議会と協議して決める)

東信支部会事業

(1)事業開発および対外交流分科会

- 上田市または上田商工会議所と地域活性化活動
上田城下町映画祭への協賛活動

- 上田工業展出展参加(上田商工会議所情報教育文化部会と共同)
時期：11月 場所：上田城跡公園体育館

(2)経営分科会・人材開発分科会

- 事業課題・情報化社会の理解(上田商工会議所情報教育文化部会と共同)
セミナー開催 テーマ：IoTまたはAI時代の経営課題
時期：6月 場所：上田市内

(3)総務分科会

- 正副支部長会 時期：6月 場所：上田市内
- 支部会・会員情報交換会親睦事業(支部長会連携ボウリング大会)+懇親会 時期：11月 場所：東北信ボウリング場
- 支部理事役員会・支部会開催 時期：12月・3月 場所：上田市

おかげさまで50周年
50th SINCE 1971 ANNIVERSARY
UCV光
安全・高品質なサービスを光回線で提供します
ucv 上田ケーブルビジョン 0120-160-074
〒386-0012 上田市中央 6-12-6 https://ucv.co.jp/

感動と創造のITサービス企業
avasys.jp
エプソングループのソフトウェア開発会社として、人やモノと情報がつながる新しい時代を創造します
本社：上田市下之郷乙1077-5